



2025 年 5 月 1 日

各 位

住 所 東京都千代田区麹町五丁目 1 番地 1
会 社 名 芙蓉総合リース株式会社
代表者の
役職氏名 代表取締役社長 織田 寛明
(コード番号: 8424 東証プライム)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長 渡邊 裕介
電話番号 0 3 - 5 2 7 5 - 8 8 9 1

『一貫パレチゼーション^{※1}』(レンタルパレットサービス) 事業を展開する 日本パレットレンタル株式会社の株式取得(持分法適用関連会社化)に関するお知らせ

芙蓉総合リース株式会社(以下「当社」)は、日本パレットレンタル株式会社(以下「JPR 社」)の株式を追加取得し、持分法適用関連会社といたしましたのでお知らせいたします。

1. 株式取得の理由

当社は、2022 年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV (Creating Shared Value: 共有価値の創造) の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとしての持続的な成長を目指しております。

また、先月公表^{※2}した通り、当社は新たに“ロジスティクス”事業を立ち上げており、当社グループに参画した株式会社ワコーパレットを始めとする国内外のグループ会社や、独自の技術やノウハウを持つ事業パートナーとともに社会課題の解決に取り組むソリューションプロバイダーとして、事業領域の拡大と新たな価値創造に取り組んでいます。

JPR 社は約 1,200 万枚のパレットを保有し、約 3,000 カ所のパレット共同回収拠点^{※3}を有するパレットレンタル業界のリーディングカンパニーとして、標準パレットのレンタルによる『一貫パレチゼーション』を通じて、トラックドライバーの負担や環境負荷の軽減に貢献するとともに、多様な業種・地域の企業と企業をつなぐという事業の特長を活かし、物流効率化を支援するサービスを提供しています。

当社もかねてより JPR 社の株主として、また親密パートナーとして同社との事業連携を進めて参りました。

今回の株式の追加取得により、当社と JPR 社の 50 年以上に亘る事業連携体制を更に強化し、JPR 社が有する事業基盤と当社が有するファイナンス機能やソリューション能力などを掛け合わせることで、お客様のサービス導入に関する負担軽減や JPR 社の海外展開のサポート等を通じて『一貫パレチゼーション』の普及を促進して参ります。

また、様々な事業パートナーとともに、標準化されたレンタルパレットの提供のみならず物流に関わる施設・設備・サービスの『導入』・『所有』・『共有』に関する解決策を提供することで、人手不足や働き方改革をはじめとする物流業界の様々な社会課題を解決し、持続可能な物流の実現に貢献して参ります。

※1 発地から着地まで一貫して同一のパレットに貨物を積載したまま物流を行うこと

<https://www.jpr.co.jp/rental-service/>

※2 中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」の見直しに関するお知らせ(2025 年 3 月 28 日公表)

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/8424/tdnet/2586656/00.pdf>

※3 JPR 社が使用後の空パレットの回収を行っている卸売業、小売業の物流センター等

2. JPR 社の概要

(1) 名 称	日本パレットレンタル株式会社
(2) 所 在 地	東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 二村 篤志
(4) 事 業 内 容	パレットレンタル事業及び物流関連サービスの提供
(5) 設 立 年 月 日	1971 年 12 月 1 日
(6) 資 本 金	499 百万円 (2025 年 3 月 31 日現在)

3. 今後の見通し

本件に伴う当社連結業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後開示すべき事項が生じた場合には改めてお知らせいたします。

以 上